

2015年(平成27年)7月1日発行(年4回1・4・7・10月の1日発行)  
第30巻第3号 通巻164号

2015・7

# C&T

A Magazine for The Cosmetics,  
Toiletries and Household Industries

## Beauty Science



**FOCUS**

ハラル化粧品品の最新動向

**TREND**

ローラー美容法の波及

**特集** オイル美容 第2楽章

新価値もたらず魅惑の一滴に迫る

**追跡** 酵素美容

ファスティングだけでない「酵素」の魅力

**夏**

# 礼拝時のストレスフリーを叶える「メラティ」 ～OEM対応へ工場のハラール認証にも前向き～

石田香粧

今年創業100周年を迎えた石田香粧は、埼玉県戸田市内にある戸田工場自社ブランドの開発製造・販売を行っており、独自に開発した植物抽出法を用いた化粧品原料を配合したスキンケアを中心に展開している。15年ほど前から化粧品OEMにも対応し、新たな事業の柱として育成を図っている。

昨年より、新たな取り組みとして、埼玉県と城西大学薬学部との産学官連携に参画し、ムスリム系の女性にも安心して使えるハラール化粧品の開発を進め、このほど自然派化粧品ブランド「Melati（メラティ）」（全3品）を開発した。まずは、国内に在住するムスリム系の女性向けに年内発売を予定しており、訪日観光客のインバウンド需要にも対応する考えだ。その先には、イスラム圏の国や地域への輸出ビジネスの展開も見据える。

シリーズに配合する原料はすべて、動物性由来成分やアルコールを一切使わず、原料の製造工程まで確認し、ハラール化粧品と同じ水準で製造した。ハラール認証原料「桜の花エキス」（保湿成分）を配合している。1日に5回の礼拝を行う宗教儀礼を重視し、「落とす・うるおす・日やけを防ぐ」の簡単3ステップのスキンケアシリーズに仕上げ、持ち運び

に便利な携帯用セットも揃えた。

「メイクアップリムーバー」は、外出先でも礼拝前にメイクを簡単に落とすことができる洗い流し不要の

ふきとりタイプに仕上げた。水のようなサラッとした感触と、さっぱりとした使用感が特徴だ。

メイクを拭きとったあとに使用する「フェイスクレンジング」は、ムスリムが多い東南アジアの高温多湿の気候を意識し、やわらかい感触とさっぱりとした使用感に仕上げた。

「UVケアクリーム」は、ベタつきが少なく、伸びのよいクリームで、日差しの強い国や地域で毎日使用しても、肌への負担が少ない処方になっている。

埼玉県がマレーシアに住むムスリム女性に行った調査では、ハラール認証の化粧品を使っている女性は少数派で、多くの女性がパッケージ裏面の成分を確認し、選んで使っているとの報告もあり、「シリーズ商品でハラール認証を取得するかどうかは、国内での反響を見ながら考えていきたい」と石田尚志社長は語った。

今年3月には、埼玉県知事に開発商品の報告も終えており、「発表から製造依頼の問い合わせも増えている。工場のハラール認証も当初は5年以内での取得を考えていたが、予定より早めて専用設備の導入を進めていきたい」と述べ、OEMへの対応にも前向きな姿勢を示した。

「ハラール化粧品は、動物由来の原料とアルコールを除けば、石油系の原料も基本的には使っても問題はないが、イスラム圏の人々は、オーガニック素材への関心も強い。長年、自然派化粧品の製造に取り組んできた経験とノウハウを活かしていきたい」（石田氏）



石田尚志氏



「メラティ」携帯用セット